



2026年7月15日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 タ ウ ン ズ  
代 表 者 名 代表取締役社長 野中雅貴  
(コード番号： 197A 東証スタンダード市場)  
問い合わせ先 取締役 C F O 内山義雄  
TEL. 055-953-9590

## カリスト株式会社との資本業務提携に関する基本合意のお知らせ

株式会社タウンズ（本社：静岡県伊豆の国市、代表取締役社長：野中 雅貴、証券コード：197A、以下「当社」）とカリスト株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：韓 昌熙、以下「カリスト」）は、カリストの発行する普通株式を当社が引き受けること、並びに、医療データ利活用基盤の構築を目的とした業務提携を進めることに基本合意したことをお知らせいたします。

### 1. 業務提携を進める背景・狙い

カリストが有する医療データの取得・加工・解析に関する技術および事業基盤と、タウンズが有する診断技術および医療機関とのネットワークを融合することで、検体情報、医療画像、電子カルテを含む臨床情報などを、関係法令を遵守し倫理および情報セキュリティに十分配慮しながら、研究開発に利用しやすい形で整備・統合した医療データバンク構築を推進します。

加えて、計算資源や AI 解析環境など、医療データの高度な利活用を支える運用環境の整備を進めます。

これらの取り組みを通して、両社は医療データの利活用による新たな価値創出と社会課題の解決に貢献することを目指します。

## 2. 基本合意先の概要

|               |                                                                 |
|---------------|-----------------------------------------------------------------|
| (1) 名称        | カリスト株式会社                                                        |
| (2) 所在地       | 東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 18 階                                     |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役 韓 昌熙                                                      |
| (4) 事業内容      | 医療 AI／臨床研究向け医用画像データインフラの構築<br>創薬 AI／医療 AI の受託開発と技術コンサルティング      |
| (5) 設立年月日     | 2022 年 6 月 27 日                                                 |
| (6) コーポレートサイト | <a href="https://callisto-ai.com/">https://callisto-ai.com/</a> |

## 3. 両社コメント

### 株式会社タウNZ代表取締役社長野中雅貴コメント

当社は中期経営計画において、医療データ・AI 基盤の整備を掲げております。

このたびカリスト様との提携を進めることにより、医療データの利活用による価値創出をご一緒できることを大変嬉しく思います。カリスト様は、医療データの取得・加工・解析に関する高い専門性と豊富な実績を有しており、医療データの利活用を推進するうえで非常に重要なパートナーであると考えています。

今後も両社の強みを活かした連携を深化させることで、医療データの利活用を通じた医療現場の課題解決に貢献してまいります。

### カリスト株式会社代表取締役韓昌熙コメント

このたび、医療 AI・創薬 AI 時代を支える「医用画像データインフラ」の構築を目指す当社の技術力、医療データ資産および顧客実績をご評価いただき、ご出資いただけることに心より感謝申し上げます。

タウNZグループが検体受託事業等を通じて培ってきた医療機関・顧客ネットワーク、薬事・流通を含む事業化基盤および計算資源と、当社の医療データに関する技術・リソースを組み合わせることで、製薬領域への展開および海外展開を加速してまいります。世界有数の高齢社会であり、国民皆保険制度を有する日本には、放射線画像、病理画像、臨床情報、分子データを含む検体情報など、多様かつ高品質な医療データが大量に蓄積されています。当社はこれまで、国内の医療機関と連携して医用画像データセットを構築し、日本に加えて米国、欧州、韓国を含む約 20 社・機関の製薬企業、医療機器メーカー、医療 AI 企業およびアカデミアに提供してまいりました。

本業務提携を進めることで、医用画像、臨床情報、分子データおよびバイオバンク検体を横断的に活用できる、大規模かつマルチモーダルな医療データ基盤および AI 解析基盤

を構築し、世界における、より正確で早期の診断・治療、医療費の適正化および健康寿命の延伸に貢献してまいります。

#### 4. 今後の見通し

現時点で、本基本合意が当社の当面の業績に与える影響は軽微であると考えておりますが、重要な影響を与えることが判明した場合には速やかに開示します。

#### 5. その他

本基本合意の詳細については、当事者間の合意により一部非開示としております。

以 上